

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和4年3月10日一部改正)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 糖尿病合併非アルコール性脂肪性肝炎に対する SGLT2 阻害薬の有効性に関する 基礎的および臨床的パラメータ の後ろ向き検討

[研究の目的] 肝生検にて肝細胞障害、炎症細胞浸潤や線維化を伴う非アルコール性脂肪性肝炎の糖尿病を合併する患者さんに対し、糖尿病治療薬である SGLT2 阻害剤(イプラグリフロジン、ルセオグリフロジン等)を投与された患者さんと、運動、食事療法で治療された患者さんとを比較し有効性及び安全性を検討します。

[研究の方法]

対象となる患者さん

糖尿病を合併する非アルコール性脂肪性肝炎患者と診断され2010年1月1日から2023年12月31日の間に治療を受けた患者

利用する検体・診療情報

検体情報：血液、肝組織

診療情報：診断名、年齢、性別、体重、体脂肪率、BMI、身体所見、検査結果(血液検査、組織検査)

[研究組織]

香川大学医学部附属病院消化器内科 講師 森下 朝洋

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院消化器内科 担当医師 森下 朝洋

電話 087-891-2156 FAX 087-891-2158